

府立中津支援学校 令和5年度「学校運営協議会」議事録（第2回）

日時	令和5年12月1日（金）10：00～12：00			
出席者	協議会委員	所属等	学校事務局	校務分掌等
	川田 和子	大和大学 教授	奥井 光司	校長
	田中 博之	大阪整肢学院 院長	林 佳巨	教頭
	花咲 典之	中津連合振興町会 会長	富本 佳成	事務長
	中塚 磨由美	大阪北ライオンズクラブ	入福 濱 光	首席兼小学部主事
	園田 葉子	大阪音楽大学 教授	宇賀 功二	首席兼中学部主事
	梅谷 通代	中津保育園 園長	三木 智裕	高等部主事
傍聴人				
おもなテーマ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和5年度 学校経営計画の進捗状況について ・ 各学部の取組みについて ・ 中津まつり（11/25実施分）について 他 			
協議内容の概略	<p>1 令和5年度 学校経営計画の進捗状況について 学校長より、令和5年度の学校経営計画の進捗状況の説明を行った。</p> <p>2 各学部の取組みについて (1) 小学部 修学旅行及び中津小学校・豊崎小学校との交流学习について、報告した。 (2) 中学部 大阪府教育コミュニティ推進事業にかかる「ふれあい環境美化活動」の授業での取組み及び修学旅行について、報告した。 (3) 高等部 修学旅行の報告及び総合的な学習の時間の取組み（SDGs：ユニクロ社の“届けよう服のチカラ”プロジェクト）について報告した。</p> <p>3 中津まつり（令和5年11月25日実施分） 小学部低学年の音楽発表、中学部 FG グループの進路学習の学習発表及び音楽発表、高等部の SDGs についての学習発表の動画を観ていただいた。</p> <p>4 その他の取組みについて (1) ボランティア講座 首席より、9月9日に実施したボランティア講座についての報告を行った。今年度で3年目。ボランティア講座を体験したあとに、実際に、本校でボランティアや学習支援員として子どもたちと関わってくれる学生さんが複数名おられ、支援教育に興味をもっていただけている契機にもなっている。 (2) 支援機器活用・支援教育実践研修会 首席より、12月25,26日に実施予定の同研修会についての説明を行った。 (3) 学校教育自己診断について (4) 全国特別支援学校肢体不自由教育校長会の編著『肢体不自由教育実践 授業力向上シリーズ No.11 Society5.0 で実現する社会を見据えた肢体不自由教育』</p>			

(5) ドラムフェスタについて

(6) ライオンズクラブサンの訪問について

(3) ~ (6) について、教頭より報告及び説明、紹介を行った。

5 保護者からの意見書等について

意見書等の提出はなかった。

6 質疑応答・協議

- ・ スパイダーやスヌーズレンの検証型事例検討会について検証するための指標は、
 どのようなものを使われているのか。

→ 具体的な指標はない。身体への教育的アプローチというかたちで、これまで継続して取組んできた結果として子どもたちがどうなったか、どれだけ出来るようになったか、また、この後子どもたちが成長するためには、どのような取組みを行うとよいかについて助言をいただく。子どもたちが成長した点とこれからの課題、また先生方の疑問点について、先生方と助言をいただいた先生で定点観測的に行うものとしての事例検討会として考えている。個別の指導計画にも反映させている。

- ・ 地域として支援学校のみなさんが参加できるような企画を考えていきたい。今のところ、土日や夜に行うような催ししかないので申し訳ないが、土日の昼間で可能なら考えていきたいので、ご意見があれば教えてほしい。場所は、中津中央公園や福祉会館（車椅子利用可能）なら利用可能。

→ 先日行われていた中津万博に何とか出展できないかと検討したが、土日の参加となると難しかった。しかし、平日の校外散策等で会場付近を回り、ここでこんな事が行われる等といった場所の確認をするかたちで参加した。学校として、常に地域でできることを探しているの、いただいたお言葉はとても力強いもので、ありがたい。

- ・ 先生方が熱意をもって取組まれて姿が伝わってきた。学習指導要領のねじれがないように目標設定されており、それがきめ細やか。先生方が学習指導要領を勉強し日々の実践の臨まれていることが分かった。

- ・ 冊子の編纂にあたり、年度末でなく 12 月 1 日に冊子が仕上がっている。そのパワーに驚愕。働き方改革と言われ、圧がかかっているこの状況化で、どうやって仕上げたのか。書籍に 2 事例載ったこともなかなかあり得ないことなので、素晴らしい。

- ・ 前回の学校運営協議会で見せていただいた電子黒板を、園でも来年 4 月から導入を考えている。また、FBM や事例集等、中津支援での様々な取組みは、保育のヒントになることがとても多く、一筋の光のよう。園の運動会を土曜に実施している。そのなかに近隣の小学生が参加できるプログラムがある。例年パン食い競争を行ってきたが、今年度ケガをした児童がいた。競技内容に無理がある。練習がなくても、早く走れなくても、誰でもケガ無く安全に楽しめるようなプログラムに変更していくという話になり、中津支援の小学部の児童にも来ていただければと思う。

- | | |
|--|---|
| | <ul style="list-style-type: none">・ パーソナルパーツ（性教育）について、子どもたちへの伝え方について悩んでいる。小学生段階や中学生段階でこういう取り組みを行っているから、就学前ではこういうことが必要で、こういうことができると考えていきたい。・ ライオンズクラブの年次大会を来年4月にスカイビルの下で実施予定。舞台上で和太鼓の演奏会をする。ブルーハーツの梶原さんがバケツにガムテープを貼ったガムテープ太鼓を使い、舞台上で子どもたちと一緒に演奏する場を設ける予定。中津支援学校で参加可能な児童生徒がおられれば是非参加してほしい。・ 授業支援等、人手が必要なときは、大和大学で学生ボランティアを募るので、お声かけしてほしい。 |
|--|---|